



清潔感のある白をベースとした、明るく、優しい印象のレストルーム空間。

自然豊かな緑に囲まれた、森村学園。TOTOやノリタケ等、日本の陶器産業の創始者である6代目森村市佐衛門が1910年(明治43年)に創立し、2010年で創立100周年を迎えた。改修対象のレストルームは、南北2つのブロックから構成される新校舎の横の、体育館棟。トイレ・ロッカーリーム・シャワー室の配置・レイアウトを変更し、水飲み場を新設。生徒にも来賓者にも喜ばれる空間となった。

[森村学園]

工事概要：レストルーム、ロッカールーム、水飲み場改修
 所在地：神奈川県横浜市緑区長津田2695
 施主：学校法人 森村学園
 設計：TOTOアクアエンジ株式会社
 施工：TOTOアクアエンジ株式会社
 竣工年月：2015年8月



改修前



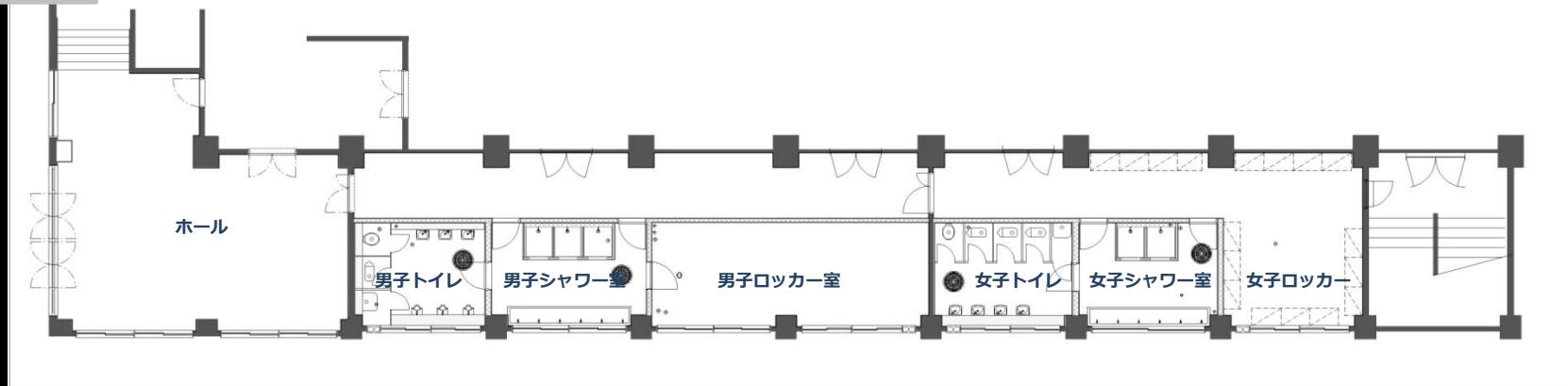
改修後



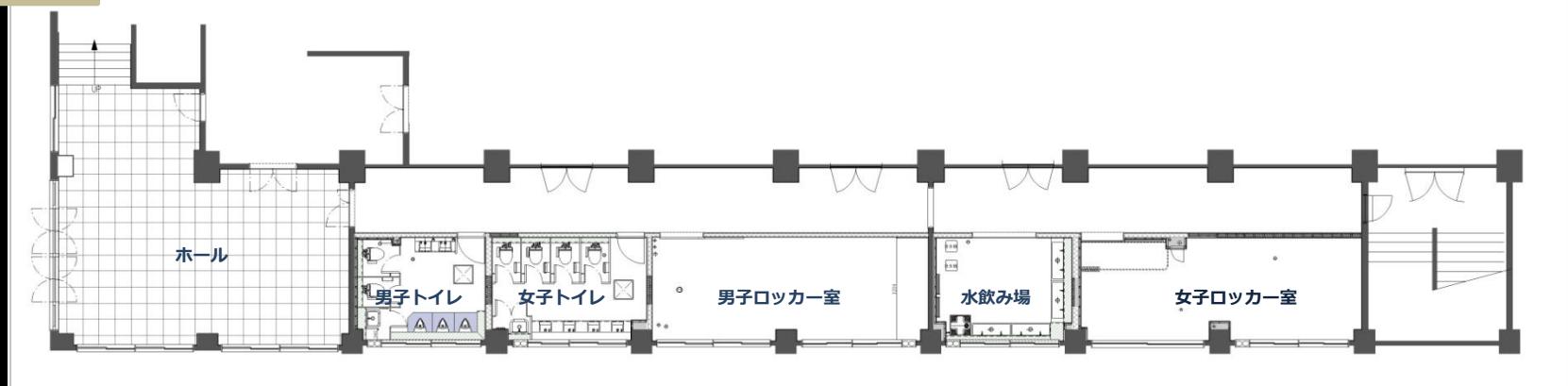
来賓者が使用するトイレは入口ホール側に、生徒のみが使う空間は奥に配置。
シャワー室を撤去し、新たに水飲み場を設けた。
また、女子ロッカーがオープンだったので壁を新設し、扉を開けた際も中が直接
見えないよう、カーテンレールを設置した。



改修前



改修後



通路を含め、水廻りは「明るい空間」をキーワードに、男女共、白をベースにした配色。入口の扉は来賓者も分かりやすいよう男女で色分けをした。

照明はLEDを採用し、人感センサーを設置。水廻りの器具とあわせ、エコな空間に。



男子トイレ
最新型の小便器に、汚垂石を設置。



男子ロッカーア室
既存は青く、上下で艶あり・なしの壁だったが、
白く塗装。汚れがつきにくいうよう全て半艶に。



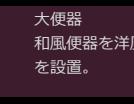
水飲み場
人工大理石の流しを設置し、ウォーターサーバーを
新設。また、洗濯機が置けるようパンを置いた。



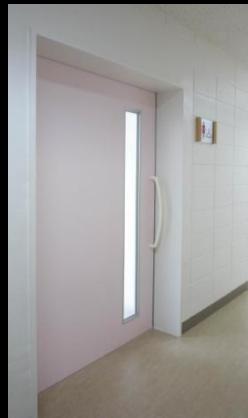
女子トイレ
上方吐水のツインデッキカウンターに、自動水栓。
奥のブースは両開き扉で、中には掃除流しを設置。



女子ロッカーア室
中が直接見えにくいうよう、半自動引戸の手前に
カーテンレールを設置。



大便器
和風便器を洋風にし、ウォシュレット
を設置。



建具
部活などで手が塞がっていても
肩で開けられるハンドルに。